

全国瞬時警報システムの全国一斉情報伝達訓練の実施について

1 システム概要

全国瞬時警報システム（以下「Jアラート」という。）は、弾道ミサイル情報、津波情報、緊急地震速報等、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を人工衛星及び地上回線を用いて国（内閣官房・気象庁から消防庁を経由）から送信し、区の防災行政無線（同報系）により自動放送することにより、国から住民に対して緊急情報を瞬時に伝達するシステム。

2 訓練の概要

緊急時における住民への迅速かつ確実な情報伝達に資するよう、Jアラートの全国一斉情報伝達訓練を下記のとおり実施する。

(1) 実施日時

平成28年11月29日（火） 午前11時00分ごろ

(2) 役割

国：内閣官房からJアラートの訓練情報を発信

都：訓練情報の受信確認

区：訓練情報の受信確認及び情報伝達手段の起動訓練

(3) 伝達方法

防災行政無線（同報系）が自動起動し、試験放送を区内65箇所の防災行政無線スピーカーと各戸別受信機（町会・自治会、区議会議員等）148箇所から一斉に放送する。

(4) 試験放送内容

上りチャイム音

「これは、テストです。」 を3回

「こちらは、防災目黒です。」

下りチャイム音

3 周知方法

平成28年11月15日

戸別受信機設置者へチラシを郵送する

平成28年11月25日

めぐろ区報、区ホームページ掲載

以 上